

兵 淡

庫 路

県 市

(人 口) 41,967人 (R2.10.1現在)
 (面 積) 184.32km²
 (ふるさと納税寄付額) 62,892件
 (令和3年度) 1,120,101千円

淡路市は、東は大阪湾、西は播磨灘に面した瀬戸内海最大の島の北部に位置し、世界最大級のつり橋「明石海峡大橋」で神戸市と繋がる北の玄関口にあたります。淡路島は、かつて朝廷に食材を献上した「御食国（みけつくに）」と呼ばれ、今も「淡路ビーフ」や「淡路島たまねぎ」などが「淡路ブランド」として人気を集め、香り高い果実、棚田米、季節ごとの魚介類など、多彩な食材の宝庫であることに変わりありません。



明石海峡大橋

本州と淡路島を結ぶ全長3,911mの世界最大級のつり橋で、パールブルーブリッジと呼ばれています。



あわじ花さじき

季節ごとに様々な花が咲き、明石海峡大橋や大阪湾を望む花の大パノラマを感じることができます。



淡路ビーフ

淡路島で生まれた淡路牛の中でも、厳しい品質規格を満たしたものが淡路ビーフです。



たまねぎ

淡路産のたまねぎは、温暖な気候と肥沃な土地で育ち、甘くておいしいのが特徴です。

「いつかきつと帰りたくなる街づくり」の実現に向けて

淡路市では、「いつかきつと帰りたくなる街づくり」の実現に向けて、活力ある地域づくり、環境の保全支援、教育の推進、観光の振興などの事業に活用しています。そのなかで、生涯学習の拠点として、市民に幅広く情報を提供するため、図書資料を購入し、蔵書の充実が図られました。今後も、学校教育の支援、仕事やレクレーションに役立つ情報など、より一層蔵書の充実を図り、市民が利用しやすい環境を整備していきます。



読みきかせコンサートの様子

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

現在、淡路市立図書館では、「ひと×情報＝つながりを育む活動の場」を基本コンセプトとして、図書館サービスの向上を図っています。図書館は子どもから高齢者まで世代を超え、また国籍を問わず誰もが利用でき、多くの人が情報を入力しやすい環境を整えることが役割の1つです。ふるさと納税制度により蔵書の充実ができ、市民ニーズに沿った運営に役立っています。



ハロウィンパーティーの様子

応援しています！～寄付者の声～

- ・児童のための図書購入に使っていただけただけから幸いです。
- ・子どもたちの興味が満たされる本を子ども目線で選んであげてください。

感謝しています！～地域からの声～

図書館サービスの一つに「図書の購入リクエスト」がありますが、ふるさと納税制度により、皆様からの多様なリクエストへの対応も支えて頂いています。誰もが読書のカタチを選べる、パリアフリー資料についても積極的に収集することができます。頼れる情報と活動の場を目指し、今後も蔵書の充実に努めて参ります。